



子供たちが代野番楽を披露し感激

代野番楽保存会会長
佐藤健一さん(代野) 〱 笛

私が子供のころ、親が代野番楽を舞っている姿を見たことがあります。昭和48年7月に再開しました。当時、町内に早起き野球チームがあって、仲間たちで代野番楽を再開させる話を持ち上げました。国際通り(飲食店)に何回も通って、みんなで相談しましたよ。結構経費が掛かったんですけどね(笑)。指導をお願いした佐藤六七八

さん(初代会長)が快く引き受けてくれて、「じゃあ」って始めることになったんです。若い人も徐々に増えてきて、舞いのほかに笛や太鼓も一生懸命練習しました。でも、全部教わる前に六七八さんが亡くなってしまっ。もう少し長生きしてくれば、もっと覚えることができたのと思うと残念ですね。13幕のうち、今できるのは6幕で、残り7幕は誰にも分らないんです。他の地区の似た番楽を参考に、いつかは復活させて皆さんに披露したいと思っています。

悩みはやっぱり、後継者不足ですね。町内に受け継いでくれるような若い人が少ないからどうしようかと。このままではまた途絶えてしまうと思って、成人式で披露したり、山瀬小学校に教えに行ったりしました。数年後に、子供たちが郷土芸能発表で代野番楽を披露してくれたときは、本当に感激しました。元旦には、たくさんのかたに見に来てもらいました。いろいろ工夫して、甘酒を振る舞ったり、紅白の餅をまいたりしてるとですよ。武士と獅子が対決する「金巻」は見ごたえ十分ですが、滑稽に舞う「恵比須舞い」もぜひ見て欲しいですね。会員は普段動けませんから、たくさん公演できないのですが、依頼があればできるだけ披露したいと思っています。これからますますと続けていきます。継続は力なりですから。

300年の伝

だ い の

代野



高立

獅子舞いの前座で棒(やり)を使う舞

車角カ

2人が上下逆さに組み合って舞台を駆け回る

三馬

翁の面を使った祝儀の舞い

翁

翁の面を付けて舞う上品な舞い

紅禁持り

木づちを持った子供を肩車して調子を取って舞う



舞いで使う面

恵比須舞い

恵比寿様の鯛釣りの様子を面白く舞う

千山神舞

詩歌を唱えて舞う刀8本を使った阿修羅の舞い

四拍子

一番ゆつくりとした舞い

根子切

じいさんとばあさんがかわいい孫を鬼にさらわれてしまつ芝居

()は現在演じられている舞い